



舵取り繁盛記



有限会社西尾浄化槽管理センター（西三河支部）
取締役会長 石山 進氏夫人

石山 洋子 さん

業務もパソコンを使うので、メカに弱い私は、パソコン入力を若い子に任せて、最終チェックをする程度です。20年近くも勤めてくれている子が、しっかりしていて頼りになるので、とても助かっています。

これといった趣味は何もなくて、強いて言うなら読書程度ですが、老眼鏡をかけるようになってからは、軽い読み物を楽しむことが多くなりました。特別に好きな作家がいるわけではありませんが、どちらかというとな女性の作家が好き。単行本は、つつい夢中になって読み出すと止まらないし、細かい文字が読みづらくなってきたので、最近は軽い雑誌が多いですね。友達に手作りパンやパッチワークなど、趣味を広げるように誘われるのですが、時間や曜日を決められると、縛られる気がして、なかなか始められません。特に家事が好きというわけでもありません。一応、家のことは私の仕事なので、それなりに整えておかなければなりません。時間を使うことが下手なんでしょうね。家のことを優先すると、なかなか他のことをする時間が作れなくて、不器用なんです。

去年の9月にご主人の進氏が社長職を退き、会長に就任。ご息子が社長に就任したのを期に、副社長の職に就いた洋子夫人。「家事が好きなのではないんです。」と謙遜なさりながらも、家中をピカピカに磨き上げ、まさに主婦の鏡ともいべき洋子さんに、お仕事のこと、ご主人のことを伺ってみました。

【軽い読み物を楽しんでいます】

夫も会長になるには早過ぎるんですが、いろいろな事情があって、社長職を息子に譲りました。何ととっても家族的な有限会社ですから、形式上、私が副社長ということになっていますが、それは肩書きだけで、現実には夫が会社の舵を取っています。私の担当は、経理を中心とした事務処理です。仕事には、結婚した時からかかわっていますが、当時はまだ、産業廃棄物処理業には参入していなくて、浄化槽の管理業務の仕事だけでした。最初は女の子がいなかったこともあって、私がこまごまとした事務のすべてを担当していましたが、最近は経理



船取り繁盛記



【スーパー銭湯やサウナでリラックス】

運動音痴なので、スポーツもしませんが、実は30代の時に、ちょっとゴルフをしようと思った時期があって、夫に2~3カ月教えてもらったことがあります。叱られてばかりで、こんなに叱られてばかりならやりたくない挫折してしまいました。夫の趣味はゴルフとカラオケなんです。どちらも私はダメなんです。夫は歌が上手なので、カラオケにはついて行っても、私は聞いているだけ。一緒に歌えるといいんですが、私は音痴なので、夫に「お酒がまずくなって迷惑だから、歌うな」と言われているんですよ。

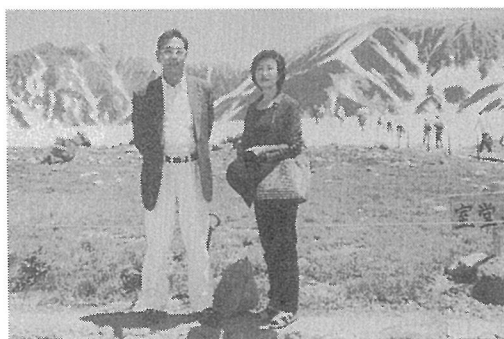
夫婦二人の共通の楽しみと聞いたら、スーパー銭湯やサウナでしょうか。短時間でリラックスできるし、回りは知らない人ばかりで気を使わなくてすむし、ぽつんと一人でいられるのがいいですね。夕食が終わって、後片づけがすんでから、よく二人で出かけます。

【たわわに実るリンゴに感動しました】

二人ともまだ現役なので、二人で「家を空けることができなくて、旅行もなかなか出かけられません。ここ何年か前からは、愛知県衛生事業協同組合の旅行には、参加しています。年に一回の旅行で、親和会といって夫婦同伴なんです。その他に、去年の11月に仕事がらみで長野に初めての旅行をしましたが、よく考えたら

二人で旅行に出たのは、結婚以来初めてのことでした。夫が個人で厚生大臣賞を受賞し、その授賞式に参加するための長野行きでしたが、私にとっては初めての長野でうれしかったですね。ちょうどリンゴの季節で、道路ぎわに植えられたリンゴの木に赤いリンゴがたわわに実っていて、本当に感動的でした。それまで、リンゴの白い花がきれいと思っていましたが、リンゴが豊かに実っているのも本当にステキでした。

夫に対する要望なんて何もありませんね。今のままで十分ですから。ただ、夫は糖尿病なので、健康管理は気になります。息子に仕事を任せて、二人でのんびりできるようになったら、国内でいいからゆっくり温泉旅行したいと思っています。



《ご主人から奥様に一言》

業務上、たいへんな仕事ですが、縁の下の力持ちとして頑張ってくれているので、感謝しています。家と事業所が隣り合わせということはありますが、家のことと仕事の両方は、たいへんだらうと思います。でも、私も彼女もきれい好きなので、家事も手を抜かずに完璧にこなしてくれているので、頭が上がりませんね。仕事を離れられるようになったら、できるだけ時間を作って、夫婦で旅にでも出かけたいんですが…。